

## 熊本ロードと兵庫牧場白ロック 13 系統を利用した高品質肉用母鶏の造成 第 1 報 F<sub>1</sub> の能力と制限給餌の効果

松崎正治・竹本裕子・村上忠勝 (熊本県農業研究センター)

**Masaharu MATSUZAKI, Yuuko TAKEMOTO and Tadakatu MURAKAMI :**  
**Female Line Breeding of High Quality Meat Type in Crossbred Chicken**  
**(Rhode Island Red × White Plymouth Rock)**

### 1. Effect of controlled feeding and Performance on F

高品質鶏肉生産用母鶏としてロードや白色ロックが多く使われているが、それぞれに利点、欠点がある。

そこで、熊本県農業研究センターが造成した大型のロード (以下「RIR」という) と農林水産省家畜改良センター兵庫牧場保有の白色ロック 13 系統 (以下「WR」という) を利用して熊本県、大分県、宮崎県の 3 県共同で、双方の利点を合わせて持つ有色 (褐色)・大型で産卵性能の優れた母鶏の造成を平成 7 年度から開始し、第 1 年次として RIR ♂ × WR ♀ (以下「F<sub>1</sub>」という) の能力を制限給餌によって検定したので報告する。

#### 1. 材料および方法

##### 1) 種鶏

F<sub>1</sub> 種鶏は大分県: 1995 年 4 月 26 日、熊本県: 1995 年 5 月 10 日に各 ♀ 75 羽と ♂ 150 羽を餌付けし 64 週齢まで飼養した。

これと比較するための RIR は熊本県が同日餌付けの ♀ 200 羽を 64 週齢まで飼養した成績と; WR は 1994 年 7 月 20 日餌付けの ♀ 100 羽を 43 週齢まで飼養した熊本県のデータを使用した。

F<sub>1</sub> と RIR は全期間ケージ、WR は 42 日齢以降平飼いで飼養した。

給与飼料は 28 日齢まで CP21% - ME<sub>2</sub>, 950Kcal, 29 日齢から 70 日齢まで CP18% - ME<sub>2</sub>, 800Kcal, 71 日齢から産卵開始まで CP14% - ME<sub>2</sub>, 750Kcal, 産卵開始以降熊本県は CP17% - ME<sub>2</sub>, 800Kcal, 大分県は CP16% - ME<sub>2</sub>, 800Kcal を用いた。

飼料の給与方法は、WR は第 1 表の「はりま 1 号肉用種鶏」の制限給餌量とおりの量を 15 日齢から、F<sub>1</sub> はその 90% 量を 71 日齢から定量毎日給餌とし、RIR は全期間不断給餌とした。

なお、宮崎県は成鶏期の途中で平飼い鶏舎に移し制限給餌量を弛めたので、今回のデータから外した。

##### 2) 肉用鶏

肉用鶏は熊本県が実施した 1996 年 1 月 17 日餌付けの熊本コーチン (以下「KC」という) × F<sub>1</sub> と肉用熊本コーチン (KC × RIR) 各 ♀ 100 羽と ♂ 100 羽を雌雄別飼で、開放平飼い鶏舎に坪当たり 15 羽収容して 15 週齢まで飼養したデータを使用した。

給与飼料は 28 日齢までプロイラー前期飼料: CP22% - ME<sub>3</sub>, 080Kcal, 29 日齢から 70 日齢までプロイラー後期飼料: CP18% - ME<sub>3</sub>, 080Kcal, 71 日齢から 105 日齢までプロイラー仕上げ飼料: CP18% - ME<sub>3</sub>, 080Kcal を不断給与した。

#### 2. 結果および考察

##### 1) 種鶏

ケージによる制限給餌は無投棄でも何のトラブルもなく飼養でき、高い育成率 98.7% と生存率 97.8% を示した。

F<sub>1</sub> の制限給餌前 7 週齢雌体重は 1,155 g で RIR の 712 g よりかなり大きかったが、25 週齢までの飼料摂取量は制限給餌により 11,585 g と自由摂取の RIR 14,809 g より少なくなった。

F<sub>1</sub> の産卵期成績 (25 ~ 53 週齢) は第 1 図のとおり、産卵率、種卵取得率、適格種卵産卵率、平均卵重、飼料要求率、経済性何れも両親の WR と RIR の成績を上回り、この組合せは相性が大へんよいことが分かった。

また、初産から卵重が大きいことと、RIR に比べて卵殻が強く、破卵が少ないことが高い種卵取得率につながっている。なお、卵殻色も RIR より濃い卵殻色 (褐色) を呈した。

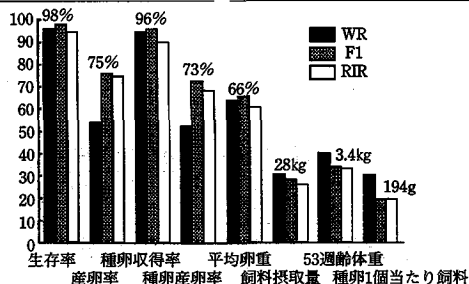
F<sub>1</sub> の 25 ~ 64 週齢までの産卵率も、熊本県 73.7%、大分県 72.3% と、安定した良い成績を示し、この組合せは二元母鶏としても利用価値が高いことが分かった。

##### 2) 肉用鶏

KC × RIR は 15 週齢、雄雌平均体重 3kg で出荷しているが、KC × F<sub>1</sub> は 12 週齢で雄雌平均約 3kg に達し、出荷日齢を 3 週間短縮することができた。

第 1 表 制限給餌量 (g/1日1羽当たり)

週齢	WR		RIR		
	自由	制限	自由	制限	
0-14	自由	自由	127-133	90	81
15-21	37	自由	134-140	95	86
22-28	47	自由	141-147	95	86
29-35	52	自由	148-154	100	90
36-42	57	自由	155-161	110	99
43-49	60	自由	162-168	115	104
50-56	64	58	169-175	135	122
57-63	64	58	176-182	145	131
64-70	68	61	183-189	155	140
71-77	68	61	190-196	160	144
78-84	72	65	197-203	165	149
85-91	72	65	204-210	160	144
92-98	77	69	211-217	155	140
99-105	77	69	218-224	150	135
106-112	82	74	225-231	145	131
113-119	82	74	232-238	140	126
120-126	90	81	239-245	135	122



第 1 図 WR, F<sub>1</sub>, RIR (25-53 週齢) の成績